News Release

2025年８月２８日

「あきぎんＮＥＸＴファンド」による支援決定
～株式会社リピドームラボへの支援について～

株式会社秋田銀行（頭取　芦田 晃輔）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役　石川 聡）が運営するあきぎんＮＥＸＴ投資事業有限責任組合（通称：あきぎんＮＥＸＴファンド）を通じて、株式会社リピドームラボ（代表取締役　中西 広樹）に投資実行したことをお知らせいたします。投資実行は、本件が第１３号となります。

本件は、株式会社サノ(注1)およびジャーミネーションファンド１号投資事業有限責任組合(注2)との共同投資案件であり、当行も参画しているTAKANAWA GATEWAY CITY(注3)のビジネス創造施設「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub(略称 LiSH(注4)) Lab」へ当社が進出するための資金を支援いたしました。当行は、東日本旅客鉄道株式会社（以下、「ＪＲ東日本」という。）が運営するLiSHを拠点に全国のスタートアップや大手企業などを繋ぐ役割を担いながら、県内スタートアップの事業成長や県内企業の第二創業を積極的に支援してまいります。

当行グループでは、本ファンドからの成長資金の供給を通じて、秋田の地域資源を活かした新たなビジネスに挑戦する企業を積極的に支援し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

(注)１　株式会社サノは、秋田市に本社を置く臨床検査薬事業、工業薬品事業を主力とする商社であり、理化学事業として研究設備導入などの複合的な支援を行っています。
２　ジャーミネーションファンド１号投資事業有限責任組合は、ディープテックベンチャーの創業支援に携わる株式会社リバネスの子会社である株式会社リバネスキャピタルが運営するベンチャーキャピタルファンドです。
３　TAKANAWA GATEWAY CITYは、「100年先の心豊かなくらしのための実験場」をコンセプトに、ＪＲ東日本が手掛ける国内最大級の「エキマチ一体のまちづくり」です。
４　LiSHは、ディープテック分野（社会様式を根本から変革する可能性を秘めた先進的・革新的な技術分野）などのスタートアップをサポートする多様な人材や支援制度を揃え、広域スタートアップエコシステムの拠点となる施設です。

記

１　株式会社リピドームラボについて

株式会社リピドームラボは、脂質を網羅的に解析・研究するリピドミクス分野の第一人者である中西代表が2018年１２月に設立した秋田大学発のスタートアップです。脂質の分析・解析などの受託サービスに加え、アカデミア向けの研究開発支援を行っています。

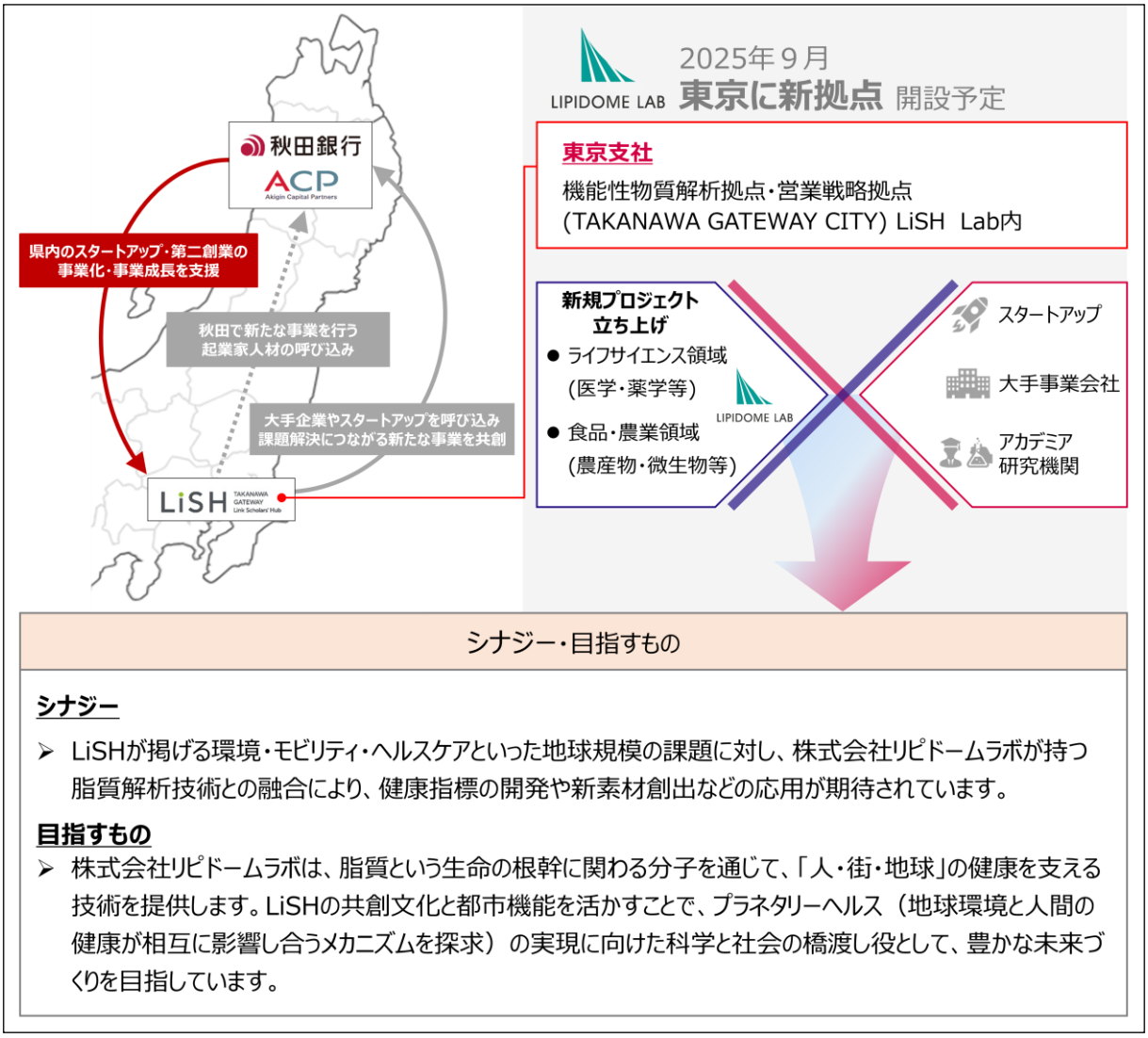
数千種類に及ぶ脂質の質・量を一斉に測定できる当社の高い技術と知見を活かした測定データの解析手法が評価され、2021 年７月にはメタボローム解析(注5)を手掛けるヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社（東証スタンダード・慶応大学発バイオベンチャー）と資本業務提携し、同社とともに代謝物質(注6)の複合的な解析サービスを提供しています。

リピドミクスは様々な生命現象の理解に有用であり、生活習慣病をはじめとした多くの疾患に対して、新しい原理に基づく早期診断法や医薬開発の実現が期待されています。また、最近では健康維持や病気の治療に役立つ機能を持った脂質に注目が集まっており、食品の脂質を測定・分析することによって、新たな効能の発見や脂質調整による高付加価値化が期待されています。

(注)５　メタボローム解析とは、代謝物質の総体を「メタボローム」と呼称し、その種類や濃度を網羅的に分析する手法です。
６　代謝物質とは、細胞や生体内で起きる化学変化により産出される化合物です。

秋田銀行
地域とともに歩み、地域の発展とともに栄える

2　株式会社リピドームラボの LiSH 拠点化概要



3　出資先の概要

会 社 名	株式会社リピドームラボ
代 表 者	代表取締役　中西　広樹
事業内容	脂質の分析・解析の受託サービス、脂質の研究開発支援
住　　所	秋田市柳田字糠塚１番地２

4　出資内容

出 資 日	2025 年８月２２日
出資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	非公表

５　当ファンドの概要

名　　称	あきぎんＮＥＸＴ投資事業有限責任組合（通称　あきぎんＮＥＸＴファンド）
ファンド総額	１０億円
出 資 者	有限責任組合員（ＬＰ）　株式会社秋田銀行 無限責任組合員（ＧＰ）　株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
存続期間	約１０年間
設 立 日	2023 年８月１日
投資対象	○　創業・起業期および創業・起業１０年未満の企業、第二創業・新事業を展開する企業 ○　地域に欠かせない技術・顧客基盤を有し、事業承継の課題を抱えている企業 ○　地域活性化に資する事業を行っている企業

６　投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第１号	Cranebio 株式会社	フェムテック製品の開発・製造
第２号	発酵パーク株式会社	まちづくりに関するサービス提供、宿泊業
第３号	双日由利農人株式会社	タマネギ生産にかかる営農サポート
第４号	事業承継案件（非公表）	
第５号	TOYOSHIMA FARM 株式会社	ブドウ栽培、ワイン醸造
第６号	株式会社このほし	森林資源活用コンサルティング
第７号	新製品開発案件（非公表）	
第８号	株式会社エナーバンク	脱炭素化支援サービス
第９号	株式会社男鹿なまはげ魚工房	陸上養殖事業
第１０号	事業承継案件（非公表）	
第１１号	事業承継案件（非公表）	
第１２号	イーストブリッジリニューアブル株式会社	洋上風力発電事業向けコンサルティング・特殊工事船の用船事業

（以　上）

ＳＤＧｓ（Sustainable Development Goals）
2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030 年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。